

安倍元首相国葬 経費12億円程度

安倍晋三元首相の国葬経費が十二億円程度だったことが十二日、複数の政府関係者の話で分かった。九月二十七日に行われた安倍氏の国葬に先立ち、会場費や警備費を含む概算費用として公表した十六億六千万円から四億円程度減った。岸田文雄首相は十三日のBSフジ番組で、参加した海外要人の滞在日数が当初より短くなり、警護や接遇の費用が想定よりも減額されたと述べた。

政府は十四日、衆院予算委員会理事会で与野党に説明する。官邸筋による

と、警備の拠点となる施設を見直すなどして経費を削減したのも理由の一つという。首相は番組で経費が減った理由に關し、要人警護の期間が短くなつたことなどの「積み重ねだ」と説明。今後の国葬実施に関する一定のルール作りに向け、「有識者の意見も聞きながら論点を整理したい。予算が適切だったかどうかかも検証したい」と語った。

首相は国葬終了後、「実際に要した経費は速やかに取りまとめて示したい」と記者団に語っていた。